

## MT3 モデルトリマ

### 【形状・構造及び原理等】

・形状、型式 (**)	オーダーナンバー
マラソンディスク付き	1808-1500
クリティフィックスディスク付き	1808-1000



- ・電源 : AC100V 50-60Hz
- ・電源入力 : 1, 100W
- ・回転数 : 50Hz 2880 min<sup>-1</sup>  
: 60Hz 3450 min<sup>-1</sup>
- ・最大水消費量 : 7l min<sup>-1</sup>
- ・必要水圧 : 1~5 bar
- ・寸法 : 305 (W) × 330 (H) × 410 (D)
- ・重量 : 13.2Kg
- ・最大騒音値 : 74dB
- ・原理 : 本製品は歯科技工で石膏模型をトリミングするために使用する。

### 【使用目的又は効果】

- ・顎態模型、並行模型等の石膏を削合するために用いる機器をいう。通常、モータで駆動する研削ディスクを備える。

### 【使用方法等】

- ・給水ホースを本体と水道に接続をする。
- ・排水ホースを接続しホースクランプで固定をする。排水ホースの先は排水口に向けて垂らす。
- ・研削台の先端を上方に引張あげ、研削台を外す。スタブを左右に倒し角度を選択する。長いスタブは90度、短いスタブは98度。
- ・電源プラグを3Pコンセントに接続する。3Pコンセントがない場合はアースを接続すること。
- ・水道の栓を開き本体の電源を入れる。必要に応じて本体左下のつまみを回して水量の調節を行う。
- ・両手で模型を研削台の上しっかりと固定をし、研削ディスクに押しつける。

### 【使用上の注意】(\*)

- ・モーターが作動しているときはフロントドアを開かないこと。(モーターを切ってもディスクは直ぐに止まりません)
- ・研削台に両手でしっかり固定しトリミングすること。(これを怠ると指が回転部分に巻き込まれ怪我する可能性がある)
- ・水道の蛇口は長期間使用しない場合、あるいは夜間は閉めておくこと。
- ・電源に接続している場合(ディスクが回転していなくても)ディスクには決して触れないこと。
- ・長髪で束ねていない髪の毛のまま、あるいはゆったりした服装で作業しないこと。(髪の毛や服が器械に巻き込まれ怪我の恐れがある)
- ・目を保護するために保護メガネ等を使用すること。
- ・本製品は改造等を行わないこと。
- ・本製品により、研削した粉塵、破片が目に入らないように注意すること。万一目に入った時には、すぐに流水で洗浄し、医師の診断を受けること。
- ・作業中に大きな騒音が発生する場合は耳栓を使用すること。
- ・この製品は、注水下で石膏模型のみを削る目的で設計されています。本装置は、埋没材を削ることができません。

### 【保守・点検に係わる事項】(取扱説明書参照)

- ・本製品は歯科医療従業者以外が触れないように適切に保管、管理すること。
- ・本製品を適切に使用する限り3年間保証、但し下記の消耗品は3年保証の対象外となる。
  - 研削台
  - スプレーパイプ
  - パッキン
  - フランジ
  - スプリットリング
  - 注水ホース
  - 排水ホース
  - ドアジョイント
  - ディスク
  - スタブ
- ・詳細並びに下記事項に関しては取扱説明書参照のこと。(清掃とメンテナンスに関しては1週間に1回以上実施すること)
  - フランジの交換、清掃
  - スプレーパイプの交換、清掃
  - 研削台の清掃
  - 給水口ろ過器の清掃

取扱説明書を必ずご参照ください

**[不具合現象と自己点検項目]**

症状	原因	対処法
装置が作動しない	電源コードが接続されていない	電源コードをコンセントにしっかりと接続する
	ドアが閉まっていない	ドアをしっかりと閉める
	モーターがオーバーヒートしている	モーターを 60 分以上冷やしてから再度電源を入れる。
ディスクがぐらつく	ディスクがフランジにしっかりとハマってない	ディスクがフランジの固定ピンにしっかりとはめる ディスクの裏面及びフランジに石膏等の付着物を除去する
	ネジが締まってない	ネジをしっかりと締める
ディスク回転時に異常音がある	ネジが締まってない	ネジをしっかりと締める 又はディスクを装着し直す
研削台がぐらつく	研削台が正しく取り付けられてない	研削台全体をボールヘッドにはまるように押し下げる
ディスクに石膏が蓄積する	水量が不足している	研削時の水量を増やす
	水道の栓が十分に開かれていない	水道の栓を開く
	スプレーパイプが詰まっている	スプレーパイプの清掃をする
	給水口ろ過器が詰まっている	ろ過器の清掃を行う
	スプレーパイプが取り付けられていない	スプレーパイプを正しい位置に取り付ける
研削開口部から水が飛び散る	水量が多すぎる	本体側で水量を減らす
	排水が不十分	排水ホースを下に向ける
水が出ない	水道と正しく接続されていない	水道の接続を確認する
	スプレーパイプが詰まっている	スプレーパイプの清掃を行う
扉とハウジングの間から水が漏れる	パッキン部に石膏などが付着している	パッキンの清掃又は交換を行う

上記以外の症状、または対処法を行っても症状が改善されない場合には修理依頼をして下さい。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者  
株式会社日本歯科商社  
製造業者  
レンフェルト社(ドイツ)  
(英名) RENFERT GmbH

取扱説明書を必ずご参照ください